

県では、建築物による地球温暖化その他環境への負荷の低減を図るため、一定規模以上の建築物の新築等を行おうとする建築主に対し、環境配慮の取組みを「CASBEE静岡」により評価した建築物環境配慮計画書の提出を義務付け、その評価結果を公表しています。

加えて、環境性能の優れた建築物の整備比率を向上させるためのインセンティブとして、環境配慮措置の評価が特に優れている建築物の建築主及び設計者を表彰する制度を、平成23年に創設しました。「CASBEE静岡」で高評価を取得するには、建築主等が積極的に環境配慮に取り組む必要があります、その取組みを称え発信することで、地球温暖化等に対する県民の関心と意欲を高め、環境性能に優れた建築物の整備を促進する効果を期待しています。

静岡県暮らし・環境部建築住宅局建築安全推進課建築確認検査室

建物名称	ものづくり事務棟		
建設地	牧之原市布引原		
建築主	矢崎総業株式会社		
設計者	鹿島建設株式会社一級建築士事務所		
延床面積	12,284.02㎡	階数	地上2階
構造	S造		
建物用途	事務所		
CASBEE評価	S	BEE値	3.1



◇竣工後の実績

年間986.6 t o n（現排出量の10%に値する）のCO₂の削減量を実現した。

◇見学者の受け入れ状況

研究施設のため、建物の見学は受け入れていないとのこと。（う～ん、残念！）

◇施設担当者の声

東日本大震災の発生時期と建設計画時期が重なり、たいへん苦勞しました。その後建設した厚生棟は、BCPのもとに地震時の避難所として従業員や近隣の方々が利用できる施設としています。一部をガーベラホールと名付け、多目的な利用を計画しています。

◇建物コンセプト

製品の設計段階から調達・生産・営業・管理までをつないだ一体的な活動により、革新的な「新たなものづくり」のしくみの構築を目指した施設である。

工場跡地に5、6階建ビルを建設しようという計画を中止して、旧工場の耐震補強などを併用しての計画とした。（まさにエコロジーの精神ですね！）

「周辺環境への配慮」、「省エネルギー」、「省資源、リサイクル」の3つのコンセプトに基づいて、地域・地球環境の調和を目指した。

◇環境配慮技術

- ①太陽光発電パネル、太陽熱給湯パネル、木質ペレット焚吸収冷温水機による自然エネルギーの利用と二酸化炭素排出量の削減
- ②静岡県リサイクル認定品である廃ガラスを利用した軽量土壌材の利用
- ③BEMSの導入によるエネルギーの適正管理
- ④高効率熱源機器や高効率照明器具の利用による設備システムの高効率化
- ⑤照明や空調のきめ細やかな制御

